

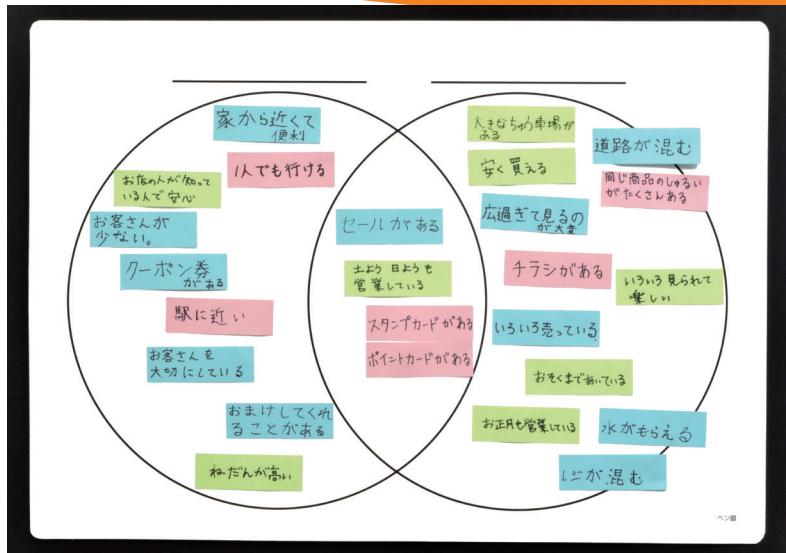
シンキングツール・ボード®

探求的学習に

協働学習に

アクティブ・ラーニングに

シンキングツール®は、児童・生徒の比較や分類、関係付けなどさまざまな考えを具体化させる“思考スキル”を高める图形ツールです。



監修 黒上晴夫(関西大学総合情報学部教授)

(オモテ/ウラ)
内容構成

1. ベン図／くま手チャート
2. くま手チャート／Xチャート
3. Xチャート／Yチャート
4. Yチャート／クラゲチャート
5. クラゲチャート／ピラミッドチャート
6. ピラミッドチャート／フィッシュボーン
7. フィッシュボーン／バタフライチャート
8. バタフライチャート／ベン図

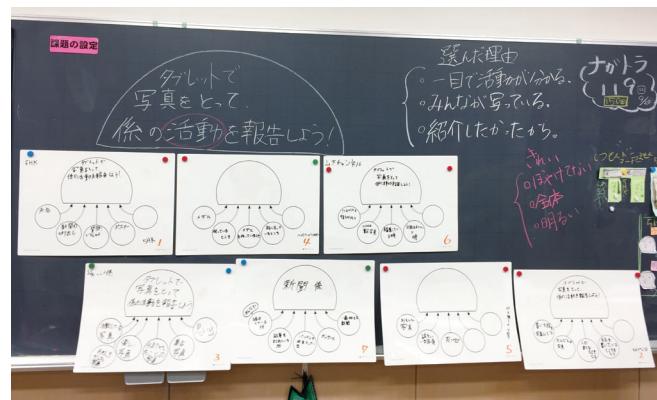
- 8枚組・両面印刷・1色 ●紙製・PP加工
- ホワイトボード用マーカー対応
- 寸法：B3判（364mm×515mm） 厚さ 0.3mm
- 教師用解説書付（A4判1色・24ページ）

1900860 8枚組 定価 7,000円+税

考えていることを《見える化》深い学びに結びつけます!
書くことで思考スキルが身につく

こんな場面で大活躍!!

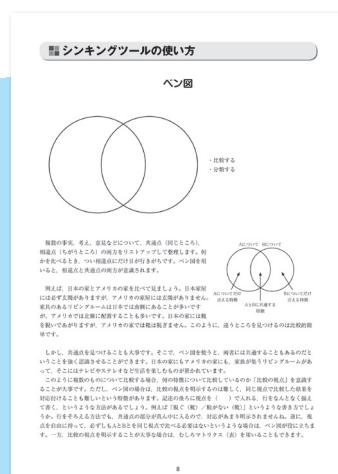
- アイデアや問題を視覚化する
- 考え方や情報を整理する
- 考えをすぐにフィードバックする
- 学んだこと同士のつながりを明確にする
- 意見を友達同士で共有する
- 知識を新しくつくりあげる
- 考え方を評価する



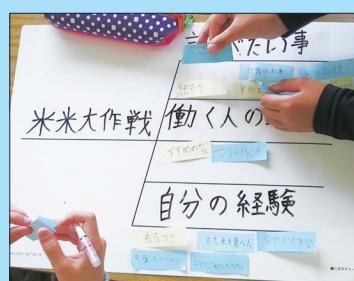
紙に描かれた图形に、頭の中にある思いや考えを書き出すことで、それらは客観的に見やすくなります。シンキングツールは、児童・生徒が主体的に考え、意見を交換し、思考を深めるプロセスをサポートします。

指導解説書で 万全!!

指導解説書では、監修者の黒上先生により、「思考スキル」と「シンキングツール」についての基本的な考え方や、それらの対応表、シンキングツールそれぞれの使い方などについて解説されています。



グループ学習に最適な大判ボード



グループ学習でよく使われる8種類のシンキングツールをセットにしました。ホワイトボード用マーカーで書き消し可能なので、繰り返し活用することができます。ふせんを貼つて活用することもできます。

*シンキングツール®は、黒上晴夫氏の登録商標です。

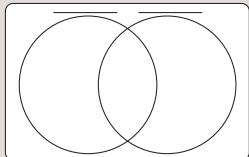
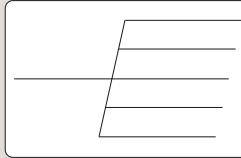
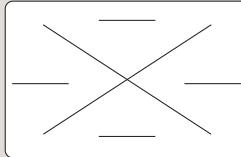
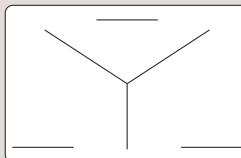
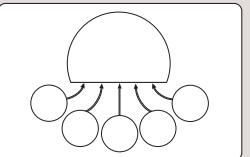
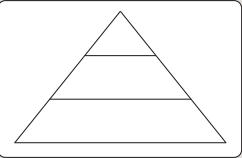
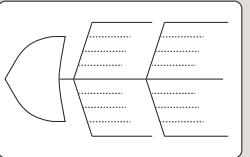
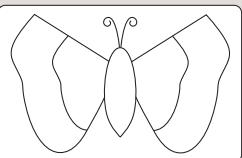
収録シンキングツールと思考スキル 対応表

シンキングツール®とは？

思考スキルは、考えを進める手続きやそれをイメージさせる図として見せることができるという考え方から、そのような手順や図をシンキングツールと呼んでいます。

シンキングツールは、次のようなさまざまな方法で「考えること」をサポートします。

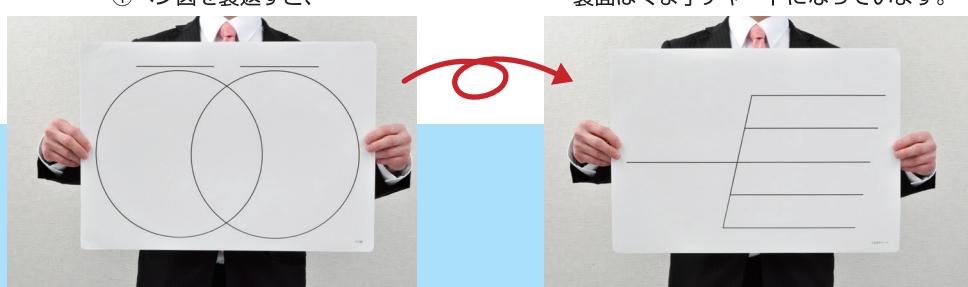
- ①いろいろな角度から光を当てて、頭の中にある漠然としたあいまいなイメージを意識させる
- ②一つの文章としては表現しにくいイメージを、断片的にではあっても書き表すことを助ける
- ③まったく関係がないと思っていたことから同士に関係があることを気づかせる
- ④複雑なことがらを単純にして、つい目をうばわれがちな些細なことから目をそむけさせる
- ⑤考える方向を限定して、その手順を示す

シンキングツール	思考スキル※	
①ベン図		<ul style="list-style-type: none">・比較する・分類する
②くま手チャート		<ul style="list-style-type: none">・アイデアを出す・広げてみる・多面的に見る・分類する
③Xチャート		<ul style="list-style-type: none">・多面的に見る・多角的に見る・アイデアを出す・焦点化する
④Yチャート		
⑤クラゲチャート		<ul style="list-style-type: none">・理由づける・関係づける・要約する
⑥ピラミッドチャート		<ul style="list-style-type: none">・焦点化する・構造化する
⑦フィッシュボーン		<ul style="list-style-type: none">・分析する・焦点化する・構造化する
⑧バタフライチャート		<ul style="list-style-type: none">・理由づける・多面的に見る・多角的に見る

※思考スキルについては、「思考の結果を導くための具体的な手順についての知識とその運用技法」と定義しています。

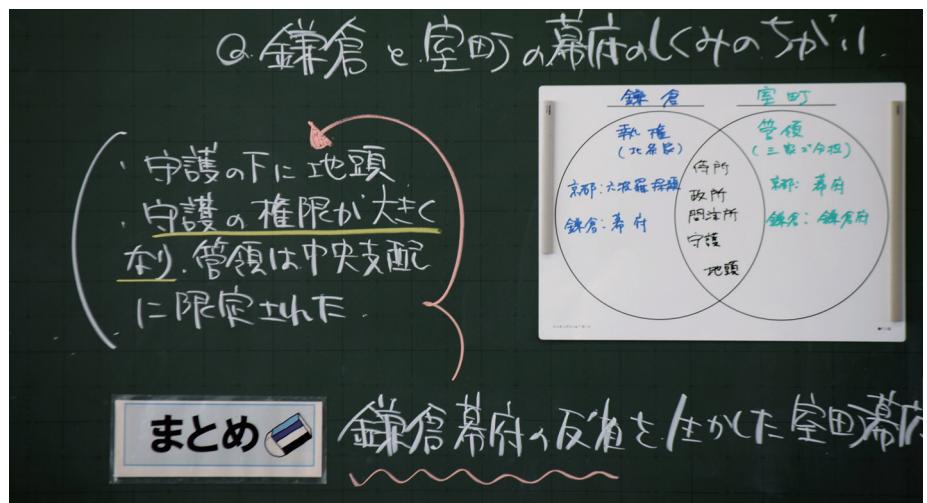
便利でお得！

両面に異なるツールを収録。
1セットで同じツールが
2グループで使えます。



シンキングツール・ボードの活用事例

社会科



中学校の先生に伺った活用事例・ご意見

『中世の日本』の単元で、鎌倉幕府と室町幕府を比較する際に『ベン図』のシンキングツール・ボードを活用しました。

教科書に掲載されている組織図を見比べて、幕府のしくみで共通している点・違っている点をグループごとに書き込み、鎌倉幕府から室町幕府になって何が変わったのかを生徒に気づかせる授業で役立ちました。

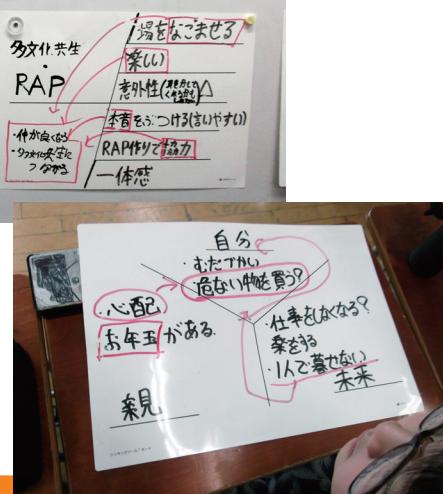
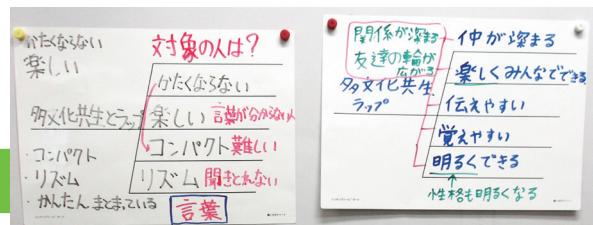
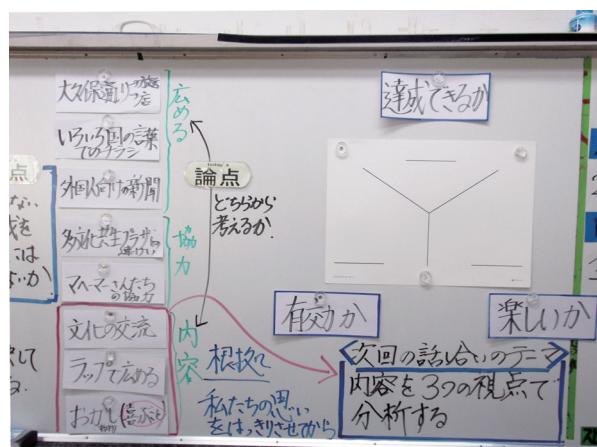
その他、『近世の日本』の単元では、『Yチャート』を活用しました。

戦国時代の有名な武将である、織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の3名の視点に立った考え・意見をまとめました。

この教材はグループ学習をさせるのにちょうど良い大きさで、書画カメラで映し出す際も大きすぎないため使い勝手が良いです。

また、軽量で持ち運びやすく、黒板にも磁石で貼り付けることができるので、発表ツールとして便利な教材だと思います。

国語科・総合的な学習



小学校の先生に伺った活用事例・ご意見

6年生・国語科の「学級討論会をしよう」の単元で、「シンキングツール・ボード」のYチャートを使用しました。

「子どもにおこづかいはいらない」を討論テーマにした際には、児童が「親・自分（子ども）・未来」の3つの視点に立ち、「お金の大切さがわかるから必要だと思う」とか「お年玉があるからいらないと思う」などの考えをまとめました。

また、総合的な学習の時間の「多文化共生」をテーマにした授業では、外国の方が地域のイベントに関心を持つにはどうしたらよいかを児童に考えさせ、くま手チャートに書き出させていました。

この教材は、個人やグループで考えを整理したものを黒板に貼り、全体をまとめる場面でとても役立ちます。

軽くて丈夫なので、扱いやすいと思います。

個人・グループの発表に大活躍!!

リーズナブルなB4サイズの発表用ホワイトボードです。

アクティブ・ラーニングの必需品

- 自分の考えをまとめる
- 友だち同士で意見を交換する
- 調べたことを発表する

約 280mm

約 380mm

- サイズ：B4サイズ(約280mm×380mm)
- 仕様：表面ホワイトボード用マーカー対応
裏面マグネット付
- 付属品：ホワイトボード用マーカー10本付(黒色)
- 材質：ポリプロピレン、鉄板、磁石



※仕様「デザイン等が変更になる場合があります。」
承りたい。

黒板にもピタッ!!



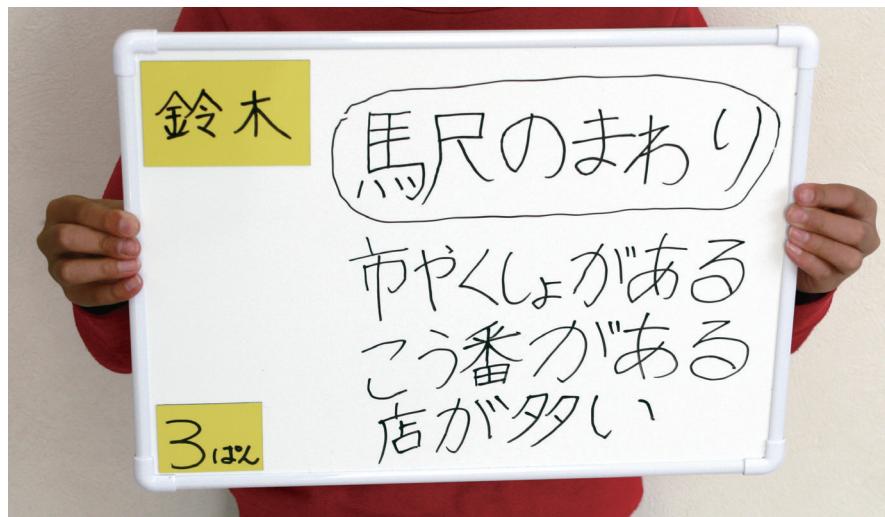
表面は磁石が使えます。



1枚あたり
760円!

発表用ホワイトボード
商品コード 1900850 10枚組 定価 7,600円+税

発表用に最適です。



■ 製品に関するお問い合わせは

株式会社全教図

〒170-0012 東京都豊島区上池袋1-38-2
TEL 03-3917-0331(代) FAX 03-3915-6564

E-mail : info@zenkyozu.co.jp URL : <https://www.zenkyozu.co.jp>

全教図

検索